

武藤ゼミ

〈行政学・政策研究〉

◇ゼミのテーマ◇

武藤ゼミのテーマは「現代社会における政策問題」です。

現代社会は福祉・環境・経済・教育・都市問題など様々な問題を抱えており、これらの社会的問題には「行政」が関わっています。そこで、公共的な問題を解決するにはどうしたらいいかを考え、具体的な政策を提案する力を身につけるために、行政学を基礎にして現代社会の政策問題に幅広く取り組んでいます。

◆武藤ゼミの1年間◆【2016年度の場合】

春学期

・オリンピック、保育、地球温暖化など多くの文献を講読。レジュメ発表と議論を通して基礎的な知識が身につきます。文献の内容に即したテーマを設定し、充実したディベートを行うことができました！

夏休み

・つくばグランドホテルにて**夏合宿**（2泊3日）。ゼミ論中間報告のほか、筑波山ハイキング（今年は荒天のため中止でしたが…）、バスケットボールや飲み会も！

秋学期

・12月上旬に予定されている**ジョイント・ゼミ**（後述に詳細）に向けた**グループ研究**（サブゼミ）と、1年間のゼミの集大成である**ゼミ論文発表**（個人）が中心です。

◇武藤 博己(むとう ひろみ)教授について◇

1950年群馬県生まれ。／法政大学大学院公共政策研究科教授(2012年4月から)／専門は行政学・地方自治・政策研究

“法政大学の政策系大学院の看板教授として活躍！”

<社会的活動>

- 地方自治総合研究所研究理事(1998年～)
 - 日本公共政策学会理事(2008年～)
 - 千代田区特別職報酬審議会会長(2009年～)
 - 日本行政学会顧問(2014年～)
- その他にも様々な活動をされています！

◆ジョイント・ゼミとは？◆

冬に行われるジョイント・ゼミは、早稲田大学や中央学院大学など**計7大学の約100人の学生**が参加する**合同ゼミ合宿**です。2泊3日の合宿でグループ毎に発表と議論をし、最終日は毎年恒例の**スポーツ大会**！ジョイント・ゼミを通して、**武藤ゼミでしか味わえない経験**ができるはずです。

◇ゼミの雰囲気◇

皆ととても仲が良いので、ゼミ中も**笑い**があり発言しやすい雰囲気です☆ゼミの時間以外でも飲み会などで盛り上がる楽しいゼミです。政策研究について扱うので、**公務員志望**の人も多いです。また「**政策の7口**」である武藤先生は、ここでは紹介しきれないほど多方面で活躍されているので、現場での経験談やイギリスでの研究など、貴重なお話をたくさん聞くことができます！

ゼミを有意義なものにしたい人、やる気次第で何倍にも可能性が広がります。ぜひ武藤ゼミへ！

☆☆☆☆公開ゼミ ☆☆☆☆

11/17(木)と11/24(木) 3, 4限 教室0804